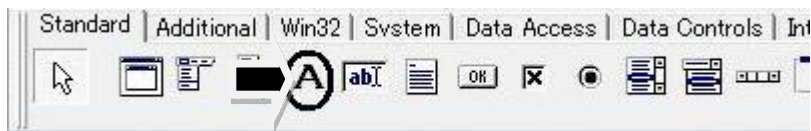


### 3-3-2 : Label

Label とは Form 上で文字を表示するためのコンポーネントです。使うには、Standard 中の Label (下図の○してある所) をクリックして、Form をクリックします。すると、Label1 というような文字が表示されると思います。これで配置は完了です。



Label の初期の名前は配置した順に Label1, Label2... といった風になります。

配置した Label の文字を変更するときは

`Label の名称(例:Label1)` → `Caption = "書きこみたい文章"`

のようにします。

ここで表示できるのは「数字」と「文字」です。直接書き込むときは文章を” (ダブルクォーテーション) で囲む必要があります。

```
Label1->Caption = "Welcome to c++ Builder World!!!"
```

表示:Welcome to c++ Builder World!!!

また、直接書き込む代わりに、int や String のような変数を入れることもできます。そのとき、” (ダブルクォーテーション) を付ける必要はないです。

```
int a = 123;
```

```
Label1->Caption = a;
```

表示:123

Label で複数の変数や文章を表示したいときは

```
String a, b, c;
```

```
a = 123;
```

```
b = 456;
c = 789;
Label1->Caption = "a:" + a + " b:" + b + " c:" + c;
表示:a:123 b:456 c:789
```

のようにします。

書き込む文章が長い時、¥を用いることで、行をまたいで書くことができます。

```
Label1->Caption = "123¥
456¥
789" ;
表示:123456789
```

\* 書き込む文字は Builder の左端から始まります。Tab キーなどで空白を作るとそのまま表示されてしまいます。

表示される文章を改行したいときは¥n を使います。

```
Label1->Caption = "123¥n456¥n789" ;
表示:123
456
789
```

書き込み方と表示を一致させる場合はこうなります。

```
Label1->Caption = "¥
123¥n¥
456¥n¥
789" ;
表示:123
456
789
```

もしも Label に¥や¥n を表示させたいのなら、前に¥をつけます。

```
Label1->Caption = "¥¥ ¥¥n"
```

表示:¥ ¥n

## <プロパティ>

### ・ Font

Label に表示される文字の大きさを Size で変えたり、文字の色を Color で変更したり、字体を Name で決めたりと、Label で表示される文字に関する設定の変更ができます。

```
Label1->Font->Color = clRed;
```

\*ここで Label1->Color = clRed などとすると、文字の背景色が変わります。

### ・ Visible

Form 上で見るかどうかを設定できます。false にすると見えなくなりますが、命令は受け付けています。true にすると見えるようになります。

```
Label1->Visible = false;
```

### ・ Enabled

Enabled を false にすると、その Label は Enabled を true にする以外の命令を受け付けなくなり、その下に書かれた命令を無視します。

```
Label1->Enabled = false;
```

\*Visible を false にする前に Eneble を false にしてしまうと、文字が白抜きで表示されたり Label の背景色が消えてなかったりするので注意します。

### ・ Transparent

Transparent を true にすると、その Label の背景色の一番左下 1 ドットをチェックして、その色と同じ部分を透明として扱います。

```
Label1->Transparent = true;
```